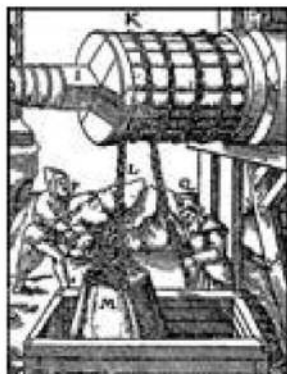




鉄のふしぎ? 博物館

■50

画像① 鉾山の水汲み装置



前月号に鉾山の排水用機械の全体図を掲載しましたが、チェーン使用部の詳細が画像①です。2人の鉾夫が水の入ったバケツを空にしています。巻取りドラムは大きな円筒状で梯子のように横棒がついています。現在、船舶のアンカーチェーン巻上用ホイールは、チェーン

『デ・レ・メタリカ2』チェーンの用途

『デ・レ・メタリカ』には292葉の木版画があります。それは画家B.ウエフリンクが描いた鮮明なもので、探鉱、探掘、冶金の現場の状況を非常に精密に描写されています。この本の価値を高めています。英語版のイラスト目次からチェーンの

の太さに比べて外径が非常に小さくコンパクトで、リンク形状の溝が掘られています。又、チェーンブロック用ホイールも同様です。

『デ・レ・メタリカ』

には292葉の木版画が

あります。それは画家

B.ウエフリンクが描い

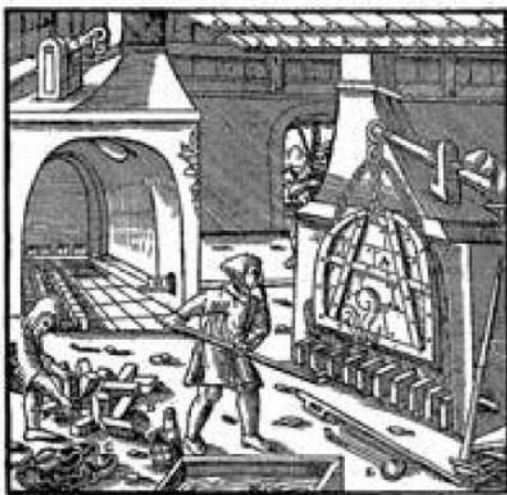
た鮮明なもので、探鉱、

探掘、冶金の現場の状況

を非常に精密に描写さ

れています。英語版のイラ

スト目次からチェーンの



画像② 銅精錬炉

使用例を数えてみました。

それは、鉾山の水汲機械・装置に11例、銅など金属の精錬に関わり手動式クレーンの吊り上げが4例、溶解炉の蓋吊りと、炉の扉開閉に5例。その

4例、溶解炉の蓋吊りと、

炉の扉開閉に5例。その

4例、溶解炉の蓋吊りと、

炉の扉開閉に5例。その

4例、溶解炉の蓋吊りと、

炉の扉開閉に5例。その

4例、溶解炉の蓋吊りと、

炉の扉開閉に5例。その

衣川製鎖工業・衣川良介社長

日刊産業新聞 16・11・7



画像③ 炉蓋吊り用手動クレーン

4例、溶解炉の蓋吊りと、

炉の扉開閉に5例。その

4例、溶解炉の蓋吊りと、

炉の扉開閉に5例。その

4例、溶解炉の蓋吊りと、

炉の扉開閉に5例。その

4例、溶解炉の蓋吊りと、

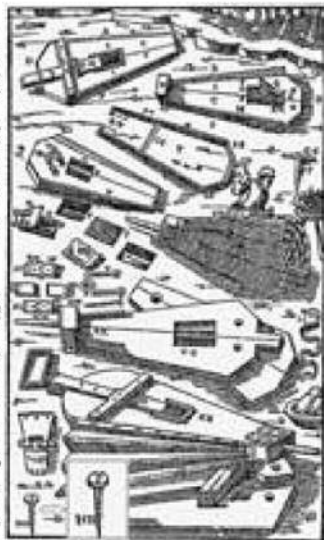
炉の扉開閉に5例。その

文が画像の下に簡略に書かれています。

A：下ろされた扉
B：鉾滓かき
C：肥松銅(ひしょうどう)

D：レンガ
E：火ばさみ

他、吊具用として2例、はかり用に1例で合計23図を見つけたが、細かく見て行くとまだ数例増加しそうです。それぞれのイラストには設備や工具、部品にA、B、C、D、Eと文字がふりつけられ、説明文が画像の下に簡略に書かれています。次の例を挙げます。第11の巻金・銀を銅・鉄から分離する方法を記載した、イラスト(画像②)では説明文が画像の下に簡略に書かれています。



画像④ ふいこ

この扉にはカウンターウエイトが付けれられ小さい力で開閉できるように工夫されています。次の画像③で使われている溶解炉の蓋吊りも扉と同様、使用法は現在でも変わっていません。手動クレーンが電動ホイストとして今、使われています。画像③は銅精錬用の炉蓋を吊り上げる手動式、木製クレーンです。木製の歯車組み合わされています。チェーンが駆動用と吊具用として使われています。

チェーン以外にも、鍛冶屋の重要な道具『ふいこ』(画像④)が各所に描かれています。鉾山の送風、精錬で使われたものなど、4つの異なった形

▽参考文献『デ・レ・メタリカ』英語版(ハーバート・フーヴァー、1912年)、『デ・レ・メタリカ』日本語版(三枝博音、1968年)、『ドイツの切手に現れた科学者、技術者達(4)ゲオルグ・ウス・アクリコ』原田馨